

# J-Startup OKINAWA



# ↓ J-Startup とは

- 2018年、経済産業省は、官民を挙げて日本全体でスタートアップによるイノベーションを推進するプログラムとして「J-Startup」を創設。
- 238社をJ-Startup企業として選定しており（令和5年4月現在）、選定企業に対して、官民による集中支援を実施。

## **政府の支援例**

- J-Startupロゴの使用  
(選定企業としてのブランディング)
- 特設ホームページ、国内外メディアによるPR
- 大臣等政府の海外ミッションへの参加
- 海外・国内大規模イベントへの出展支援
- ビジネスマッチング
- 規制のサンドボックスの積極活用
- 規制等に関する要望への対応

## **民間の支援例**

- 事業スペースの提供・料金優遇  
(オフィス・工場空きスペース・研修施設等)
- 製品、インフラ網等を使った実証実験への協力
- 検証環境や解析機器の提供
- アクセラレーションプログラムの優遇

# J-Startupの地域展開

---

## J-Startup地域版（2020年～）

- 事務局は経済産業局とスタートアップ支援に積極的な自治体を中心に構成される。
- 地域に根差した有望スタートアップ企業を選定し、公的機関と民間企業が連携して集中支援を提供することで、選定企業の飛躍的な成長を図る。
- J-Startup地域展開を通じて、経産省、内閣府との連携関係を強め、東京に集中するヒト・モノ・カネの地方への流入を促進。



# J-Startup OKINAWAの設立



## J-Startup OKINAWA

- 沖縄総合事務局及び沖縄県が共同事務局
- 独創的な技術やビジネスモデルで飛躍的な成長が期待できる沖縄発スタートアップを選定
- おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアムと連携し、集中的かつ効果的な支援の仕組みを構築
- コンソーシアムやサポーター企業等との連携による効果的な成長やオープンイノベーションを加速

